

## [要点]

- (1) 八代将軍徳川吉宗は享保の改革を実行し、新田開発や年貢の定率化によって財政の安定を図り、目安箱という投書箱を設置し、公事方御定書をつくって裁判の基準とした。この改革によって幕府の収入は安定したが、米価は安定せず、江戸ではじめての打ちこわしがおこった。
- (2) 18世紀後半に老中になった田沼意次は、商工業者に同業者の株仲間をつくることを認め、営業を独占させるかわりに税を納めさせた。しかし、大商人と結びついたためわいろが横行し、政治が乱れた。18世紀後半、天明のききんがおこり、農村では百姓一揆が、都市では打ちこわしが頻発し、老中の田沼意次は失脚した。
- (3) かわって白河藩主の松平定信が老中としてむかえられ、寛政の改革をおこなった。定信は、農民の都市への出かせぎを禁止した。また、旗本や御家人の借金を帳消しにした。さらに、昌平坂学問所では朱子学以外の学問を禁止した。

## [要点確認]

- (1) 八代将軍( )は( )の改革を実行し、新田開発や年貢の定率化によって財政の安定を図り、( )という投書箱を設置し、( )をつくって裁判の基準とした。この改革によって幕府の収入は安定したが、米価は安定せず、江戸ではじめての( )がおこった。
- (2) 18世紀後半に老中になった( )は、商工業者に同業者の( )をつくることを認め、営業を独占させるかわりに税を納めさせた。しかし、大商人と結びついたため( )が横行し、政治が乱れた。18世紀後半、( )のききんがおこり、農村では( )が、都市では( )が頻発し、老中の田沼意次は失脚した。
- (3) かわって白河藩主の( )が老中としてむかえられ、( )の改革をおこなった。定信は、農民の都市への出かせぎを禁止した。また、旗本や御家人の借金を帳消しにした。さらに、昌平坂学問所では( )学以外の学問を禁止した。

## [問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1716年に八代将軍となったのは誰か。
- (2) (1)の将軍が行った改革を何というか。
- (3) (2)の改革で、人々の意見を聞くためにもうけた投書箱を何というか。
- (4) (2)の改革で、裁判の基準とするために作った法令を何というか。

【解答】(1) 徳川吉宗 (2) 享保の改革 (3) 目安箱 (4) 公事方御定書

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 徳川吉宗の享保の改革は何年からか。
- (2) 享保の改革の最大の目的は何か。
- (3) 財政収入の安定を図るために、徳川吉宗はどのような政策を行ったか。
- (4) 徳川吉宗は( )の制を定め、大名の参勤交代を一時的にゆるめるかわりに、幕府に米を献上させた。
- (5) 公事方御定書とはどのようなものか、簡単に説明せよ。
- (6) 徳川吉宗が洋書輸入の禁をゆるめてからさかんになった学問は何か。

【解答】(1) 1716年 (2) 財政難のたてなおすこと。 (3) 新田開発や年貢の定率化 (4) 上げ米 (5) 裁判の基準となる法令集 (6) 蘭学

【問題】

次の文は、18世紀ころの農村の変化を説明したものである。( )に最も適する語句を、下の語群からそれぞれ選べ。

( ① )経済の広がりや、農村では、自給自足に近かった経済がくずれ始めた。農民は農具や肥料を購入し、加工業の原料になるものを栽培し始めた。こうして、手工業は各地の農村に広がっていった。最初は、商人が道具や材料を農家に貸し出し製品にする( ② )であったが、のちにたくさんの労働者が分業によって製品をつくる( ③ )に変わっていった。

(①)経済に巻き込まれた農村では、( ④ )の差が大きくなり、貧しい農民の土地を手に入れて( ⑤ )となるものと、土地を失って( ⑥ )になるものがあらわれた。このような中でも村の団結は強くなり、年貢の軽減や不正な代官の交代などを要求する( ⑦ )が起こるようになった。

(語群)

[ 問屋制家内工業 工場制手工業 百姓一揆 小作人 貨幣 貧富 地主 ]

【解答】① 貨幣 ② 問屋制家内工業 ③ 工場制手工業 ④ 貧富 ⑤ 地主 ⑥ 小作人 ⑦ 百姓一揆

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 18世紀後半に老中になった人物で、蝦夷地の開拓や長崎貿易の拡大など収入を増やして幕府財政の建て直しをはかろうとしたのは誰か。
- (2) (1)の人物は同業の商工業者がつくる(A )を認めて営業を独占させるかわりに一定の税を納めさせて財政収入を増やそうとした。しかし、その政治は、大商人と結びついたために(B )が横行した。
- (3) 18世紀後半、浅間山の大爆発がおこり、その火山灰の影響で凶作が続き、大ききんがおこったが、このききんを何というか。
- (4) (3)のききんによって百姓一揆や打ちこわしがおこり、その責任を取って田沼意次が失脚したが、その後、老中になって改革を行ったのは誰か。
- (5) (4)の人物の行った改革を何というか。

【解答】(1) 田沼意次 (2)A 株仲間 B わいろ (3) 天明のききん (4) 松平定信 (5) 寛政の改革

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 田沼意次が老中になったのは何年か。
- (2) 田沼意次は、現在の千葉県の( ① )の干拓、この当時はまだ未開発のままだった( ② )の開発、( ③ )での貿易の振興をすすめた。
- (3) 株仲間を結ぶことは、商工業者にとって、どのような有利な点があったのか答えよ。
- (4) 天明のききんで、生活が苦しくなった農民は年貢の引き下げや商品作物の自由な売買を訴え、それが聞き入れられないときには竹やりなどで武装して( )を起こした。
- (5) (4)のときの訴え状に署名するとき、からかさ連判状を用いたが、これはなぜか。
- (6) 江戸や大阪では、都市の貧しい人々が、米の売り惜しみをする商人などをおそう( )を起こした。
- (7) 田沼意次が失脚した後、松平定信が( )になって改革に着手した。
- (8) 寛政の改革は何年からか。
- (9) 松平定信は昌平坂学問所では、( )以外の学問を禁止した。
- (10) 寛政の改革の結果で正しいものを1つ記号で選べ。

ア わいろが用いられた。 イ 幕府の収入が増加し一時的に財政は立ち直った。

ウ ぜいたくになりすぎた。 エ きびしすぎたため、失敗に終わった。

【解答】(1) 1772年 (2)① 印旛沼 (2) 蝦夷地 (3) 長崎 (3) 独占ができること。 (4) 百姓一揆 (5) 誰が指導者であるかわからないようにするため。 (6) 打ちこわし (7) 老中 (8) 1787年 (9) 朱子学 (10) エ

【問題】

次の各問いに答えよ。

(1) 下線部 a, d は、それぞれだれのことをさしているか。

a 白河の b 清きに魚のすみかね  
て

(2) 下線部 c は、何が盛んに行われていたことをさしているか。

(3) 資料は、短歌の形を借りて、世相を風刺したものである。このようなものを川柳や何というか。

(4) この資料は何という改革を風刺したものか。

【解答】(1)a 松平定信 d 田沼意次 (2) わいろ (3) 狂歌 (4) 寛政の改革

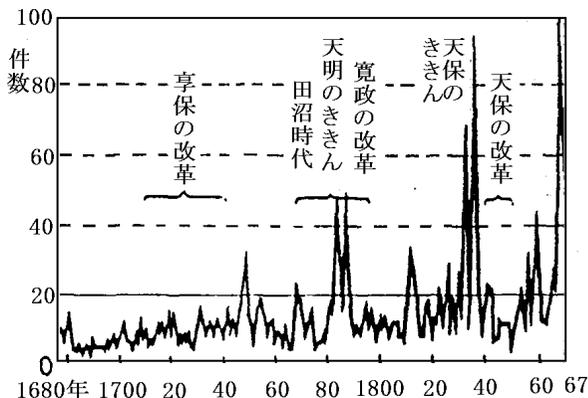
【問題】

次の各問いに答えよ。

(1) 右のグラフをみて、次の文の( )

にあてはまる語句を答えよ。

百姓一揆の件数が、最初に年間30件をこえたのは、( ① )の改革のあとである。また、( ② )のききんのときには、年間40件をこえ、( ③ )のききんのときは60件以上に達した。百姓一揆は、村々の農民がこぞって城下などにおしかけ、集団の力を示しながら、( ④ )の軽減や不正な代官の交代などを要求するようになった。



(2) 江戸や大阪などの都市では、貧しい人々が、米の値段をつり上げる大商人をおそった。こうした行動を何というか。

【解答】(1)① 享保 ② 天明 ③ 天保 ④ 年貢 (2) 打ちこわし

[印刷/他の PDF ファイルについて]

※ このファイルは、FdText 社会(6,600 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdText 社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ 弊社は、FdText のほかに FdData 中間期末過去問(社会・理科・数学)(各 18,900 円)(Word 版・一太郎版)を販売しております。PDF 形式のサンプル(全内容)は、

<http://www.fdtype.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、【実行】[許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dat/> Tel (092) 404-2266】